



医療連携の

武蔵村山さいとうクリニック

内科(消化器・循環器・呼吸器)、外科、小児科、リハビリテーション科

さいとう なおと
齊藤 直人 先生

東京都武蔵村山市大南 3-68-3
TEL:042-590-2266 FAX: 042-590-2277
休診日: 日曜日・祝日
ホームページ: <http://www.msaito.jp/>



大和会だより vol.61 抜粋



暖かみのある木目がやさしい、落ち着いた雰囲気を受付。水槽には、カラフルな魚たちが泳ぎ回り、心が癒される。

「燃え尽きた開業ではなく、燃える開院です」

齊藤直人先生は平成9年、埼玉医科大学を卒業。大学院を経て、さいたま赤十字病院心臓血管外科、藤倉病院循環器科、秩父病院外科で臨床経験を積まれたのち埼玉医科大学消化器一般外科チーフレジデント終了。丸山記念総合病院外科、吉祥寺南病院外科部長を経て、2008年「武蔵村山さいとうクリニック」を開院された。

燃え尽きた開業ではなく、燃える開院です

玉川上水駅から徒歩15分ほどの住宅街に、今回の訪問先「武蔵村山さいとうクリニック」はある。昨年9月3日に、地域に根ざしたジェネラルクリニックとして開院したばかりだが、角地にたえずむ落ち着いた外観で、洒落た装いのクリニックだ。診察室で院長の齊藤直人先生にお話を伺う。

初心を伺うと「あのクリニックに行けば、何でも聞いてくれる。解決してくれる。治してくれる。お子様からお年寄りまで、皆さんの笑顔のために」です、と答えられた。本当に何でも診ていただけ



(左)娘さんが描かれた似顔絵が元になったというロゴマーク。人がモチーフになったロゴからはやさしさが伝わってくるようだ



キング・オブ・パンクラス 実行委員会 コミッショナーから送られた「リングドクター認定証」とサインの施されたグローブ

るのである。診療科目もまさにジェネラルだ。何故だろうか？
先生は二つの話をしてくれた。まず、師事したK教授の「世の中はスペシャリストを求めている時代だけれど、僕はジェネラリストでありたい。要するに消化器外科医ではなく一般外科医で、心臓も婦人科も泌尿器も肺もなんでも診る、また一通り手術できる。それを広く深く追求したい」という言葉で、まさに心に響いたという。そして2年前の、ご尊父



※玉川上水駅から徒歩15分
※玉川上水駅よりMMシャトル
東ルートにて「公園西」下車 徒歩1分
※駐車場12台あり

最後に一言お願いすると「若さと活気のあるクリニックです。経験は少なくても、戻りたくても戻れない若さとエネルギーとバイタリティーが沢山あります。患者さんの「笑顔と元気」を共有できるようスタッフ一同、笑顔と元気で精一杯頑張ります」と、やはり笑顔で応えられた。

笑顔の一般総合医をめざします
齊藤先生は実にパワフルだ。そして情熱的に相手を見て話しをされる。その秘密は趣味にあるようだ。先生は趣味といわれるが、聞いているとそんなものではない。それは「総合格闘技のリングドクター」であることだ。PANCRASE、戦極といった団体名を口にされ止まることがない。興味のある方は、クリニックの充実したホームページをご覧いただきたい。リンク先でリングサイドの先生にお会いできます。試合前の検診で、外国、日本を問わず100名を超える格闘家がクリニックを訪れるとのことである。